

博愛会「あの人この人」

博愛会は、心に届く温かい医療、介護、福祉を目指す「人」でできています。そんな博愛会の「あの人この人」を紹介するコーナーです。



利用者さんと一緒に

ポシブルおびひろ西 課長 高杉さん

身近に福祉を感じて育ち、家族や親せきが手助けし、社会全体でもその方々をサポートできるようにしていきたい!という事で福祉の道に進みました。今の仕事で辛いことは全くありません。むしろ、杖がないと歩けない利用者さんが杖なしでも歩けるようになったり、回復していく姿などをみて逆に元気を頂いています。細かい作業が大好きで、フェルト人形を作り事業所にも運動しながら見られるところに飾ってあります。きっかけは、手芸屋さんで用事があったまま行ったところ、フェルト人形キットを見つけ思いつきで購入し、今では、自分で材料を購入して本を見ながら制作するまでになりました。1つ3時間ぐらい。凝り性で作りだしたらとまらないので、仕事のある日は作制しない...むしろできません。そしてその趣味が仕事でもいき、手のリハビリにもなるので利用者さんと一緒に制作することもあります。利用者さんからも厚い信頼があり、いつも明るく行動力があり活発な高杉さん。繊細さを要求される人形づくりからとても女性らしい一面を垣間みることができました。将来の夢でもある「結婚」はそう遠くはないのでは!?応援しています!!



今まで作ったフェルト人形達 高杉さんお気に入りバタの人形 利用者さんと作られたフクロウ

4人のお子様を育てながら働く あんさんぶる川北 介護福祉士 高橋さん

昨年10月までは2人のお母さんだった高橋さんは、平成25年5月、4人のお子さんの母親として復職されました。3年生・1年生・0歳の双子のお子様を育てておられます。家での様子を伺うと「家に帰ると、片づけ・食事の用意・お風呂...色々しているうちに夜中の12時になってしまう。でも今回出産をしてから、ご主人が色々な面で協力的になったり、3年生の子どものも積極的に家事の手伝いをしてくれてとても助かっている」と母親の顔になります。11年の介護経験はあったものの、プランクがあつての「あんさんぶる川北」に入職。リーダーとしての役割、慣れない環境への不安がありました。周りの職員さんからの支えがあり、今では家にいるより、仕事をしている方が楽しい。入職して、1年もたないうちに産休に入ってしまったが、これから利用者さん、ご家族の方と信頼関係を築いていき、休んだ分を取り返したい。そしてケアマネの資格取得に向けても頑張っていきたいと、この優しい笑顔から力強い言葉を話す、カッコ良い介護リーダーでした。家庭でも職場でも周りにとても助けられているととても感謝しているご様子でした。



子供達と一緒に



利用者さんと一緒に

医療法人社団 博愛会グループ

■開西病院在宅ケアセンター

■開西病院訪問リハビリテーション

帯広市西23条南2丁目16-27
TEL(0155)38-7200
FAX(0155)38-7202

■礼内在宅ケアセンターあかしや

■訪問看護ステーションあかしや

中川郡幕別町礼内
あかしや町42-10
TEL(0155)55-4165
FAX(0155)55-4166

開西病院

介護老人保健施設 **あかしや**

認知症対応型 共同生活介護 **かたらい**

医療法人社団 **博愛会**

リハビリデイ・ポシブル

さっぽろ元町

宮の森

おびひろ西

介護職員 初任者 研修事業

介護老人保健施設 **ヴィラかいせい**

小規模多機能型 居宅介護 **あんさんぶる**

川北

開西

【ポシブルおびひろ】
帯広市西24条南2丁目21-8
TEL(0155)37-4970
TEL(0155)37-5567
FAX(0155)37-4977

【ポシブルさっぽろ元町】
札幌市東区北24条
東17丁目1-25
TEL(011)789-4970
FAX(011)789-4977

【ポシブル宮の森】
札幌市中央区北5条
西29丁目1-1
TEL(011)623-4970
FAX(011)623-4977

帯広市西23条南2丁目
16-36
TEL(0155)38-7770
TEL(0155)37-3777
FAX(0155)38-7771

帯広市西14条北2丁目2-39
TEL(0155)38-3111
TEL(0155)36-3133
FAX(0155)38-3121

帯広市西23条南3丁目27-4
TEL(0155)58-2000
TEL(0155)36-7776
FAX(0155)58-2001

とがずばれ

NO. 93

介護老人保健施設 ヴィラかいせい 開設1周年を迎えて



おかげさまをもちまして、介護老人保健施設ヴィラかいせいは平成25年6月1日、無事、開設1周年を迎えることができました。

開設以降、260名を超える利用者様にご利用いただいております。相談件数においては500件を超えており、ヴィラかいせいがこの地域の方々にとって必要な存在になっていることは、ひとえに皆様方の多大なるご支援、ご協力の賜物と深く感謝いたしております。

ヴィラかいせいでは開設以降、利用者の方々、その人らしい暮らしを継続できるよう、介護予防に努め、入所や短期入所、通所リハビリテーションなどのサービスを提供するとともに、他サービス機関と連携して家族の介護負担の軽減にも努める取り組みをまいりました。

現在、我が国は世界に類を見ない速度で高齢化が進んでおり、医療介護ニーズの高まる75歳以上の方(後期高齢者)が人口の1割に達

し、4~5人に1人が65歳以上という超高齢社会に突入しました。介護施設やサービスは増えていますが、加速的に上昇を続けている高齢化に対応できていないのが現状です。

そのような社会情勢の中、医療スタッフ、介護スタッフ、リハビリスタッフ配置されている介護老人保健施設に、地域の皆様が大きな期待を持っていることを改めて感じることでできた1年でありました。

今後、ヴィラかいせいが地域包括ケアの拠点として、利用者様・ご家族様「に」何ができるのかという視点での支援から、もう一步踏み込み、利用者様・ご家族様「と」何ができるのかという視点を念頭に置いた支援を実践していきます。

「十勝に根ざした長寿社会を支える強い味方」という理念の実現に向けて、利用者様・ご家族、地域の皆様と伴に歩んでいける施設づくりをスタッフ一丸となって取り組んでまいります。これからも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いし、1周年のお礼とご挨拶を申し上げます。

介護老人保健施設 ヴィラかいせい 施設長 山川 健次郎

風疹 ~大人にはちょっと怖い感染症

風疹とは?

風疹は子供だけががかかるものかと思っている人がいるのではないのでしょうか。確かに子供に多い病気ですが、最近では思春期や成人の占める割合が高まっています。流行期は冬から初夏にかけてです。風疹は感染力が弱いので、風疹にかかっている人と接触しても感染しない人も多くいるために、大人になってはじめて感染したり、あるいは大人になっても風疹免疫ができていない人もいます。また、比較的、軽い疾患だと言われていますが、大人になってからかかると症状が重くなる傾向があります。時には髄膜炎や脳炎を起こすこともあります。特に気をつけなければならないのは、妊婦さんです。妊娠初期の女性が感染すると、胎児が風疹ウイルスに感染してしまいます。



風疹の症状

風疹ウイルスに感染後、14~21日の潜伏期間があり、発熱と同時に全身に赤色の細かな発疹が出ます。発熱はたいてい37度程度のもので(まれに高熱になることもあります)、発疹も発熱も通常は3日ほどで消えるので「三日ばしか」とも呼ばれています。耳のうしろや首筋のリンパ節が、発疹が出る前の数日前から腫れるので、発疹とリンパ節の腫れがあった場合は風疹だと思ってい良いでしょう。

風疹の予防接種

通常、風疹の予防接種は、乳幼児期、または中学生くらいで受けるものですが、大人で風疹の予防接種を受ける場合の理由は、これから妊娠を希望する女性や配偶者などが挙げられます。もしくは、子供の頃に風疹の予防接種を受けていないから受けておきたいという人です。特に女性の妊娠初期に風疹にかかると、胎児に悪影響が及ぼす可能性もあります。それにより、子供を諦めなければならなくなることもありえます。ですから、妊娠を希望される場合は、あらかじめ大人でも予防接種を受けるのが良いでしょう。通常は、最初に血液検査をして、風疹の抗体があるかどうかを調べてから予防接種をするのが普通です。風疹にかかっている人も、症状が出ずに済んでしまう人もいます。昔に予防接種を受けていても、抗体価が年月を経てどんどん下がって来てしまうからです。



風疹の感染経路

風疹は飛沫感染です。飛沫感染とは患者さんの咳やくしゃみなどの体液の粒子(飛沫)が、他人の粘膜に付着することで感染するものです。もしも風疹にかかってしまった場合、くしゃみや咳などで簡単に他の人にうつしてしまうので、治るまでなるべく家で休養するようにしましょう。

博愛会トピックス

今年のテーマ:「看護が私を強くする」

今年も看護の日(5月12日)がやってきました。
開西病院では、5月13日から同月17日までの間、各病棟に担当部署の紹介を盛り込んだポスターの展示を行い、フロアーイベントとしては、「骨粗しょう症」をテーマに血圧、体脂肪などの無料診断がおこなわれました。

看護の日特集



← ☆外来:整形・内科・外科☆ ↓



↑ ☆西2病棟☆ ☆東2病棟☆ ↓



毎年5月12日「看護のプロとして働く。チームの一員として輝く。」をメインテーマに全国各地でいろいろな行事が行われました。
～北海道看護協会十勝支部「看護の日」実行委員会～



← ☆西3病棟☆ ☆東3病棟☆ ↓



～ 高校生ふれあい看護・介護体験 ～

十勝管内の3校から高校生が1日体験学習に訪れました。
ベッドメイキング、食事介助、会話、車椅子体験、血圧測定など終日、看護や介護の体験学習をしました。



開西病院実習生



博愛会 介護職員初任者研修

平成25年10月5日(土)～開講予定

研修期間 6カ月間 (平成25年10月～平成26年3月予定)

- 受講資格: 十勝管内在住の方。経験および学歴は問いません。
- 受講料: 68,000円 (予定)
- お問合せ: TEL0155-38-7204 (開西病院内) 博愛会法人本部: 細川・牧野

当講座は教育訓練給付制度を利用できます。

講座終了後、博愛会グループ各施設で働いてみませんか? 就職相談に応じます。

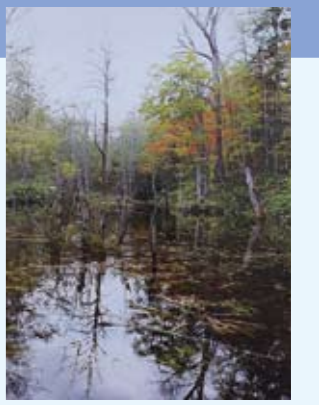
開西病院 院内ギャラリー

開西病院の東側にあるリハビリ室廊下には毎月、様々な作品展示を行っています。

5月の展示 ●加藤 博さん 写真展 (新得町)



6月は、華真書道教室「桜の会」及び帯広きり絵の会の作品が展示されています。7月は、「花パレット工房」の押し花展の予定です。



「看護の日」とは?

看護の日は、国民の看護の心、助け合いの心が育つようにと1990年に制定され、1991年から実施されたものです。21世紀の高齢化社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を広く国民が分かち合うことが必要です。このことを、老若男女を問わず、誰でも認識するきっかけとなるように願われています。

5月12日の由来

フローレンス・ナイチンゲールの誕生日で「国際看護師デー」である5月12日が「看護の日」に選ばれ、その日を含む日曜日から土曜日が「看護週間」とされました。